

平成23年度第2回公立大学法人熊本県立大学経営会議
議 事 録

日 時：平成23年10月26日（水）午後2時30分～午後3時50分
場 所：公立大学法人熊本県立大学CPDセンター
出 席：理事長 蓑茂壽太郎
副理事長（学長）古賀 実
理事（事務局長）益田和弘
理事 横田 剛※
委員 小栗宏夫
委員 本田榮子
委員 安田公寛※

※印は、公立大学法人熊本県立大学経営会議運営規程第3条第1項の規定に基づく書面での意思表示による出席者。

事務局：渡辺次長、阪本企画調整室長、馬場総務課長、林田教務入試課長、高橋学生支援課長、枝國地域連携センター事務長、田中学術情報メディアセンター事務長、川上総務課総務班長、林企画調整室主幹

1 開会（進行：渡辺次長）

2 理事長あいさつ

3 議 題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

① 教員採用に係る枠取りについて

古賀学長から、資料1に基づき、「環境共生学部1名、専門分野は地域計画学、枠取り事由は定年退職予定者の補充で職位は教授、採用予定は平成24年4月1日である」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 次期中期目標（素案）に対する意見について

事務局から、資料2に基づき、「設立団体である熊本県が作成した「公立大学法人熊本県立大学の次期中期目標(素案)」について、地方独立行政法人法の規定に基づく意見照会があったため審議いただくものである。教育研究会議、本会議及び理事会での意見を踏まえ、法人から設立団体に対して意見を提出することとなる」との説明があり、各委員から意見を聴取した。

（2）報告事項

① 平成22年度公立大学法人熊本県立大学業務実績評価について

事務局から、資料3に基づき、「熊本県公立大学法人評価委員会から平成22年度の業務実績評価について通知があった。平成22年度の取組については、全体としては年度計画を着実に進めていると認められ、また、法人化後の5年間で到達すべき事項についても概ね達成されており、順調な進捗状況であると認められると評価された。ただし、学位授与方針に基

づくカリキュラムの検証未実施、TOEICスコア800点以上未達成、管理栄養士国家試験の合格率低下、科学研究費補助金等外部研究資金の全教員申請の未達成等の課題があり、これらの点について、中期計画の達成に向けてさらなる取組の強化が必要との指摘をいただいている。」との報告があった。

- ② 平成22年度財務諸表及び剰余金使途の設立団体の承認について
事務局から、資料4に基づき、「6月29日に設立団体に提出した平成22年度財務諸表及び平成22年度に生じた剰余金の使途（教育環境整備目的積立金への積立）について、8月17日付けで設立団体である熊本県から承認を得た。」との報告があった。

4 その他

- 次回経営会議は、平成23年12月14日（水）午後2時30分開催予定であることを確認した。

5 閉会

以上